

福居



会 報
第 18 号

昭和60年10月27日発行
発行所
福井商工会議所青年部会
発行責任者
淡 島 洋

商議所
青年部

全国大会近し

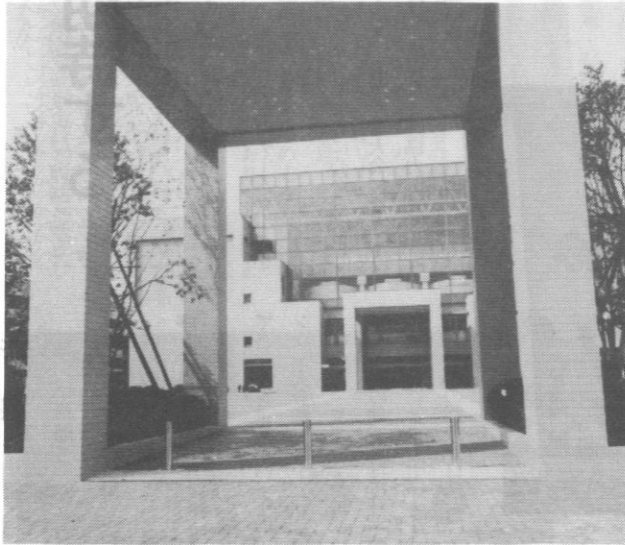
秒読み開始!

大会云長

淡 島 洋

いままでに数多く宇宙ロケットの打ち上げを見てきたが、もちろんテレビの画面を通してではあるが、その度に成功への期待で手を握りしめて、ある種の緊迫感にさらされたの思い出す。たぶん諸兄

におかれても少なからずその経験はお持ちでしょう。
今、11月9日の発射を目前にして、その緊迫感に加えて不安感が入り混じり、イベントに携わる者としての運命と覚悟はしていたも



全国大会開催を待ちわびているフェニックスプラザ

のあまりにも大きくて重い責任に当惑しています。

振り返れば二年半前、全国大会を福井に誘致したいという気運が熟し、さっそく清水慶造代表が商青連で掛け合いをはじめた。フェニックスプラザの完成、その他、受け入れ準備のつごうなどを考慮して60年秋と注文をつけたが、茨城県連もつくば万博を目玉に同年誘致に名乗りを上げた。そこは商青連、打開策を見つけ一年に二度という変則開会で切り抜けたものの福井にとつては非常に不利になったことは否めない。水戸大会に比して悪条件の多い福井大会を成功に導くためにはユニークな企画と綿密なキャンペーンと更には真心をこめた接待という方針のもとに計画を進めてきた。どうにか今日になってその全貌がみえてきた。たとえ、一人一人の力は小さくても全会員が一丸となり、ひとつの目的にむかえばいかなるイベントでも手中に収めることができると思います。『成せば成る、みんな力を合わせよう』今年の我々のターゲットを手に握り締めて、最後の詰めをチェックしましょう。

商工の窓

すすきにだんごと言えば中秋の名月、澄みきった夜空にぼつかり浮ぶ白く円い月。「どうして兎さんおもちつきしてるか知ってる? あのね。かぐや姫におもち食べさせるためについてるの。」と話しながら縁側よりながめてる家族。夜道を歩きながら、河原の土手に腰をおろし、ビルの屋上からながめている人々さまざま。一人一人思いを辿ったり、詩を読んだり、踊ったり、そして語るだろう。

以前はシャンデリアなど一つの大きな明りで部屋の隅々まで照らす「一室一灯」だったが、最近では天井にダウンライト、壁面にウォールライトなど補助照明を付ける「一室多灯」様式が増えているようだ。これらに加えてスタンドでは満月を連想させる丸い形が入気上昇、黒と白、そして円。秋の夜、天井の明かりを消し、フロアスタンドの淡い光で語る。外は暗四角の窓枠越しに丸い月を見る。素敵に何かを感じたくなるようなたまには、窓越しに自店を見たら如何か?。

全国大会に期待する

大会の意義

実行委員長

古川 伸二

青年部会始まって以来最大のイベント「商工会議所青年部全国大会」開催まであとわずかな日数を残すだけとなりました。

大会を成功させるために、全会員が一致団結して諸準備を進めておられる事に、心からお礼を申し上げます。

全国大会の意義は次のような事が考えられます。

- 一、青年経済人としての研鑽を高め、地域の経済発展に尽力するよう啓蒙する。
- 二、「商青連」への加入を促進し、「商青連」の理解を深める。
- 三、「福井の長所」をたくさん知って頂く。
- 四、全国の会員の一致団結をたか

所感

総務部長

天野 吉壹

我々の部で予定している事は、序々に進んでいます。

登録参加者を二〇〇名に考えて各作業を進めています。大会パンフ・大会誌・ネームプレート・各種書類・VTR・写真・講師関係費・その他、進捗度は二〇〇％に近づいたと考えています。総務部の総予算は四五〇万円位



福井商工会議所内の全国大会事務所開きに駆けつけた会員達

キャラバンの反応

渉外部長

中村 典幸

大会を目前にひかえ、福井青年部会の全国七ブロックへの参加アピールキャラバンも終了した。八月二十三日九州の指宿、九月八日四国の高松、九月十四日東北の一の関、九月十九日中国地方の米子、関東の鎌倉が十月二日、北陸富山が十月五日、近畿の紀州有田は十月八日。

各地とも、われわれキャラバン隊を温かく迎えていただき、大変うれしい思いをしました。また大会参加への反応が非常に

魅力あるカタログは大層な評判であったと申し添えます。

最終チェック

会場部長

石橋 正人

全国各地区へのキャラバン活動も終えて、あとは青年部全国大会も本番へ簡単に数えられる日数と迫ってまいりました。我々会場部としても、式典・懇親会などの会場設定から、記念品・物産・交通配車・駐車場・受付などは幅広い部門を受け持ちましたが、どれも大会には大事な部門です。

全国各地から来られた青年部の方々が、福井大会の内容を満足してもらくと共に、大会以外のソフト的な部への気配りするのが、会場部の役割りだと思っております。会場部の各チーフの方々も積極的に活動して頂いており、各部門とも順調に体制ができてまいりました。あとは、当日に向けて最終的なチェックをしていきたいと思っております。

全国大会を全員で成功させましょう!!

大会を目前にして

式典部長

清水 司

会員の皆様、お元気ですか、早いもので全国大会も目前に迫ってまいりました。

私達、式典部では「活かせ英知、若さで築こう地域の経済」のスローガンの下、いかに前回の水戸大会とは違った、厳粛な中にも、福井らしさを強調した、式典にしよう、日夜研究、論議しております。しかしながら、この全国大会

おしゃれで、心づくしの懇親を!

小川 修

六時十分、式典会場は、兄事に懇親会場に早変わり。全国大会レベ

を成功させるためには、会員の皆様の参加がなければなりません。どうか、全会員全員がご参加下さるようお願い致します。

また、式典部以外の方でも、ご意見・ご要望がありましたら、清水司までご連絡ください。



大会の主旨説明を大武福井市長にする福井青年部会員達

土地の食べ物、風習や仕事の違いが、ハダで感ぜられ大変興味深く感じました。

今後、渉外部としては新聞広告の企画掲載、エキスカージョンの二つの仕事が残っています。新聞広告は、予算が限られておりますので、その範囲内で効果的なアピールができないかと考慮しています。

キャラバンで各ブロックに持参した土産の羽二重餅や福井大会の



大会の式典・懇親会などを行なうフェニックスプラザ大ホール

第5回商工会議所青年部全国大会・福井大会

活かせ英知、若さで築こう地域の経済

11.9

(土) 会場：フェニックス・プラザ

スロッター(立削盤)の

総合トップメーカー



株式会社 山毛鉄工所

本社・工場 福井市下江守町54字2号13番地
〒910 TEL (0776) 36-6311

FAX (0776) 34-3272

[社団法人 日本工作機械工業会会員]

ルでは、珍らしい着席ビュッフェ
式のテーブル料理。福井の美人が
一卓に一人づつ会員の全員をテー
ブル毎にお迎える。着席するや
いなや会場は暗転、坪田バレエス
クールによる、創作舞踊。不死
鳥の願いの披露、会食。福井県
連から、武生メンバー出演での、
菊笠踊りの披露。メインは、何と
いっても実見が美しい、魅せられ
てのジュディオングショーと素
晴らしい舞台が続きます。締めく
くりは、次期開催地を盛り上げP
Rし、友情を確かめあってエヒロ
ーグへと。

料理は、郷土色を出し、ポリウ
ーム豊かにと、工夫をこらして、
進行もメンバーが中心になつての
コーディネートよろしく、スムー
ズな運びをと、自信をもっていま
す。二次会の準備も、有名店を中
心にオサオサ意りなく、ナイトマ
ップの仕上げが忙しい。

さあ、スタッフ全員の方で成功
を、コンシシングの力をこめて、

花を咲かそう

大会顧問

牧田道男

「福井」に「和」という花が、

実りの「秋」に咲きほこる日が近
い!!

南の国から、情熱色の種をもち
北のはてから真赤な親切という苗
をいただき、みどりの東北、青い
海の九州四国からは、知恵のつぼ
みを馳せ参じ、本州中心は、思い
やりという。共力枝葉を、福井は
それを「ビューマンハート」でが
つちり迎え、またとない「円」の
「縁」「宴」「永遠」に、統一の
目標を育くめるチャンスがいよいよ



頼依参加大会にブロック
マコーでの懇親会

よ実現する。

与えられた「立場」と「使命」
と「感動」を今こそ成し遂げよう。

我々は、英知を褒らせ、結束と
いう柱で築き上げ、若い力を地域
に充たしてこそ、「愛志才」という

「和」の花が咲こうというもの。
日に日に会員が生き生きとして

いくようだ。さあ突走って、完走
ゴールのテープを切ろう。

気配り大会

大会顧問

清水慶造

二年前に内定した商工会議所青
年部全国大会の福井開催が目前に
迫ってきた。どのような構想にて
どのような運営をしようかと夢み
ていた時は何事もなかったように
過ぎ去った。今になると全国大会
がどこからともなくかけ足で近づ
いてくるのが見える。はつきり見
えてきた――、素晴らしい福井大
会ではないか、式典・商青連アワ
ー・記念講演・懇親会・そして記
念事業何れも内容充実、来福参加
者と一体になつて見て、聞き、語
る大会になるよう構成されている。

各部門における魅力あるユニーク
さ、そして心くばりを徹底的に追
求し、それらをジョイントして全
体の流れと形をバランス良く組み
合わせている。各所にその苦心が
伺える。これら私達の体（行爲）
口（優しい言葉）、心（ものの考
え方）とがおみやげになる大会に
したいと考えている。 気くばり大

会。情熱燃えさかる若き時代の一
駒となり、楽しく語りつがれて、
我等の思い出の一頁となるよう。
英知と若さでつくろう福井大会。

全国大会の

事務所

「前回は、七名の出席だつ
たのに福井の大会にゼロとは
どういう事なのでしょか」
と電話口で訴える実行委員の
メンバーの一人。

笑みを浮かべながらも、電
話ではキツク当たりそう。相
手は時ある毎に会っている地
方の部会長に実行委員が話し
ていたのだ。昼、一時頃から
四時間近くも受話機にカジリ
つき、全国大会参加の依頼を
延々。

一人でも多くの会員に福井
大会に出席して欲しいのは、
福井の会員総意である。その
一端

第5回商工会議所青年部全国大会・福井大会

11.9

活かせ英知、若さで築こう地域の経済

(土) 会場：フェニックス・プラザ